

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【公表番号】特表 2020-512954 (P2020-512954A)
 【公表日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-017
 【出願番号】特願 2019-548932 (P2019-548932)
 【国際特許分類】

B 6 7 D 1/04 (2006.01)

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

【F I】

B 6 7 D 1/04 F

B 6 5 D 83/00 L

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 2 月 24 日 (2021.2.24)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

飲料分配システム (10) であって、

第 1 のハウジング部分 (12, 12') と、前記第 1 のハウジング部分に接続されるまたは接続可能である第 2 のハウジング部分 (14, 14') とを備え、前記第 1 のハウジング部分および前記第 2 のハウジング部分が一緒に接続されると内部チャンバを確立し、前記第 1 のハウジング部分はコネクタ開口部 (22) を有する、圧力ハウジングと、

一对の交換可能なコネクタ (24, 24', 24'') であって、その両方が前記第 1 のハウジング部分 (12, 12') の前記コネクタ開口部 (22) に耐圧密封接続で接続可能であり、前記一对のコネクタは、前記飲料分配システムを使い捨てタッピングライン (20) に適合させるように構成され、貫通孔を有する第 1 のコネクタ (24) であって、前記使い捨てタッピングラインを前記内部チャンバの内側から、前記圧力チャンバから外部に通じる前記貫通孔を介して案内することを可能にする、前記第 1 のコネクタと、前記飲料分配システムを固定タッピングライン (58) に適合させるように構成され、前記圧力チャンバから外部に通じる前記固定タッピングラインに接続されるまたは接続可能な第 2 のコネクタ (24', 24'') とを備えた一对のコネクタと、

一对の飲料容器 (16, 16') であって、その両方が飲料を収容するための本体部分と、前記飲料容器から前記飲料を抽出することを可能にするための飲料出口とを有し、両方の飲料容器は、前記飲料出口を閉鎖するためのクロージャ (18, 18') であって、前記本体部分の外壁と前記内部チャンバの内壁との間に隙間を確立するために前記圧力チャンバのシール要素または前記一对のコネクタ (24, 24', 24'') の一方に対してシールするためのクロージャを有し、前記一对の飲料容器の第 1 の飲料容器は、前記クロージャを介して前記飲料出口と連通する前記使い捨てタッピングライン (20)を含み、前記一对の飲料容器の第 2 の飲料容器は、前記飲料出口から前記第 2 のコネクタへの接続を確立するために前記クロージャに開放可能なシールを有する、一对の飲料容器と、

前記隙間への圧力媒体の流入を可能にするために前記隙間と連通する圧力入口とを備える飲料分配システム。

【請求項 2】

前記第1のハウジング部分(12、12')および第2のハウジング部分(14、14')が前記飲料容器を挿入および除去するために分離可能である、請求項1に記載の飲料分配システム。

【請求項3】

前記第1のハウジング部分(12、12')および第2のハウジング部分(14、14')が永久的に接続され、前記第1および第2のハウジング部分の一方が前記飲料容器を挿入および除去するための蓋を備える、請求項1に記載の飲料分配システム。

【請求項4】

前記飲料分配システムが、前記第2のハウジング部分(14)の代替部品として機能し、前記第2のハウジング部分と異なる容積を有し、前記内部チャンバを確立するために前記第1のハウジング部分(12、12')に接続可能である第3のハウジング部分を備える、請求項1～3のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項5】

前記内部チャンバが2～100リットル、好ましくは5～50リットル、より好ましくは10～25リットルを画定する、請求項1～4のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項6】

前記飲料分配システムが、前記圧力媒体を前記隙間に供給するために前記圧力入口に選択的に接続可能な圧縮機(28)およびガスシリンダ(30)をさらに備える、請求項1～5のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項7】

前記飲料分配システムが、前記使い捨てタッピングライン(20)または前記固定タッピングライン(58)を冷却するためのパススルー冷却機と、前記圧力ハウジングを収容するためのまたは前記圧力ハウジングと一体化された冷却ハウジングと、例えば氷、ドライアイス、グリコール、液体窒素等を含む固体冷却ブロックを収容するための氷容器とをさらに備える、請求項1～6のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項8】

前記圧力ハウジングが断熱される、請求項1～7のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項9】

前記飲料分配システムが、壁コンセント電源(52)を含む第1の電力ユニットと、バッテリー電源(50)を含む第2の電力ユニットと、任意選択的にソーラーパワー電源(54)を含む第3の電源とをさらに備える、請求項1～8のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項10】

前記第2のコネクタ(24')が、前記第2の飲料容器と、洗浄流体を含む洗浄ユニット(60)とに接続された三方弁を含み、前記三方弁は前記飲料容器からの前記飲料の抽出を可能にする一方で前記洗浄ユニットからの前記洗浄流体の抽出を防止する第1の位置と、前記洗浄ユニットから前記洗浄流体の抽出を可能にする一方で前記飲料容器からの前記飲料の抽出を防止する第2の位置とを定める、請求項1～9のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項11】

前記飲料分配システムが、車輪と、バーカウンターと、前記タッピングライン(20、58)に接続されかつ前記バーカウンター上に配置されたタッピング装置とを備え、あるいは、前記飲料分配システムが、前記タッピングラインに接続された一体化タッピング装置を備える、請求項1～10のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項12】

前記飲料分配システムが、ユーザが持ち運ぶための持ち運び用ストラップと、前記タッピングライン(20、58)に接続されたハンドヘルド型タッピング装置とを備える、請求項1～11のいずれか一項に記載の飲料分配システム。

【請求項 13】

すべてのタッピングライン（20，58）が共通のパイソンで共通の分配位置に導かれ、前記共通の分配位置でそれぞれのタッピング装置に接続され、前記共通の分配位置は好ましくは共通のフロントを構成する、3～20システムなど、請求項1～11のいずれか一項に定義される複数の飲料分配システムを備える飲料分配アセンブリ（56，62，64，66，68，70）。

【請求項 14】

飲料分配システムを動作させる方法であって、

第1のハウジング部分（12，12'）と、前記第1のハウジング部分に接続されるまたは接続可能な第2のハウジング部分（14，14'）とを備え、前記第1のハウジング部分および前記第2のハウジング部分が一緒に接続されると内部チャンバを確立し、前記第1のハウジング部分はコネクタ開口部（22）を有する、圧力ハウジングを提供するステップ、

貫通孔を有する第1のコネクタ（24）と、第2のコネクタと（24'，24''）を備える一对の交換可能なコネクタ（24，24'，24''）を提供するステップ、

一对の飲料容器（16，16'）であって、その両方が飲料を収容するための本体部分と、飲料出口と、前記飲料出口を閉鎖するためのクロージャ（18，18'）とを有し、前記一对の飲料容器の第1の飲料容器が、前記クロージャを介して前記飲料出口と連通する使い捨てタッピングライン（20）を備え、前記一对の飲料容器の第2の飲料容器が、開放可能なシールを前記クロージャに有する、一对の飲料容器を提供するステップ、ならびに

前記第1のコネクタ（24）を前記第1のハウジング部分の前記コネクタ開口部（22）に耐圧密封接続で接続し、前記内部空間内に前記第1の飲料容器を収容し、前記第1の飲料容器の前記クロージャを前記圧力チャンバのシール要素もしくは前記第1のコネクタに対してシールして、前記第1の飲料容器の前記本体部分の外壁と前記内部チャンバの内壁との間に前記圧力入口と連通する隙間を確立し、前記使い捨てタッピングライン（20）を前記内部チャンバの内側から、前記圧力チャンバから外部に通じる前記貫通孔を介して案内し、前記圧力入口を介して前記隙間に圧力媒体を導入し、前記飲料出口を介して前記飲料容器から前記飲料を抽出することによって第1の動作モードを確立するステップ、または

前記第2のコネクタ（24'，24''）を前記第1のハウジング部分の前記コネクタ開口部（22）に耐圧密封接続で接続し、前記内部空間内に前記第2の飲料容器を収容し、前記第2の飲料容器の前記クロージャを前記圧力チャンバのシール要素もしくは前記第2のコネクタに対してシールして、前記第2の飲料容器の前記本体部分の外壁と前記内部チャンバの内壁との間に隙間を確立し、前記第2のコネクタを、前記開放可能なシールにおよび前記圧力チャンバから外部に通じる前記固定タッピングライン（58）に接続し、圧力入口を介して前記隙間に圧力媒体を導入し、前記飲料出口を介して前記飲料容器から前記飲料を抽出することによって第2の動作モードを確立するステップを含む方法。

【請求項 15】

第1のハウジング部分と、前記第1のハウジング部分（12，12'）に接続されるまたは接続可能である第2のハウジング部分（14，14'）とを備え、前記第1のハウジング部分および前記第2のハウジング部分が一緒に接続されると内部チャンバを確立し、前記第1のハウジング部分はコネクタ開口部（22）を有する、圧力ハウジングであって、前記圧力ハウジングは一对の交換可能なコネクタ（24，24'，24''）を有し、前記一对のコネクタの両方が耐圧密封接続で前記第1のハウジング部分の前記コネクタ開口部に接続可能であり、前記一对のコネクタは、貫通孔を有する第1のコネクタ（24）であって、使い捨てタッピングライン（20）を前記内部チャンバの内側から、前記圧力チャンバから外部に通じる前記貫通孔を介して案内することを可能にする、第1のコネクタと、前記圧力チャンバから外部に通じる固定タッピングライン（58）に接続されるま

たは接続可能な第2のコネクタ(24', 24'')とを備え、前記圧力ハウジングはさらに一对の飲料容器(16, 16')と適合性があり、前記一对の飲料容器の両方が、飲料を収容するための本体部分と、前記飲料容器から前記飲料を抽出することを可能にするための飲料出口とを有し、両方の飲料容器は、前記飲料出口を閉鎖するためのクロージャ(18, 18')であって、前記本体部分の外壁と前記内部チャンバの内壁との間に隙間を確立するために前記圧力チャンバのシール要素または前記一对のコネクタ(24, 24', 24'')の一方に対してシールするためのクロージャを有し、前記隙間は前記隙間への圧力媒体の流入を可能にするための圧力入口と連通し、前記一对の飲料容器の第1の飲料容器は、前記クロージャを介して前記飲料出口と連通する前記使い捨てタッピングライン(20)を含み、前記一对の飲料容器の第2の飲料容器は、前記飲料出口から前記第2のコネクタ(24', 24'')への接続を確立するための開放可能なシールを前記クロージャに有する、圧力ハウジング。